第【１】学年教科【美術】

１学習目標

（１）　対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。
（２）　自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
（３）　楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

２使用教科書・教材

日本文教出版

３学習内容および学習時期の目安

	単元名	学習内容（教科書項目名）
１学期（４～７月）	鉛筆画　色の整理　鑑賞	鉛筆で描く 色彩の基本 鑑賞との出会い
２学期（８～１２月）	環境ポスター　レタリング　鑑賞	配色　デザイン　鑑賞
３学期（１～３月）	マイバック　鑑賞	シルクスクリーン　鑑賞

４評価規準およびその方法

	評価規準	評価項目・方法
知識・技能	鉛筆のタッチを使って明暗などの表現ができる。 色の作り方やトーンの違いを理解している。 デザインナイフを正しく使うことができる。 形のとらえ方や陰影のつけ方を理解している。 明朝体やゴシック体の特徴を理解している。	作品 テスト ワークシート
思考・判断・表現	形をとらえて光や影を意識して鉛筆で表現することができる。 色の組み合わせや効果を使って配色することができる。 目的や用途に合わせたデザインを考えることができる。 作品の良い点や改善が必要な点を感じ取り、的確に表現できる。 制作の手順を考えながら見通しをもって制作ができる。	作品 テスト ワークシート
主体的に学習に取り組む態度	三原色を使ってさまざまな色をつくることができる。 自分の想いや構想を表現するために様々な技法や表現方法を用いることができる。 制作に集中して取り組むことができる。 作家や作品の良いところを見つけることができる。	作品 テスト ワークシート